

令和元年度第2回香芝市国民健康保険運営協議会 会議録要旨

1. 日 時	令和2年2月18日(火) 午後2時00分～午後3時00分
2. 場 所	保健センター3階 会議室
3. 出席者	出席委員 13名 欠席委員 1名 保険者 9名
4. 議 題	(1) 令和2年度予算(案)について (2) その他
5. 議事内容	<p>(1) 令和2年度予算(案)について</p> <p>質 疑 前年度予算と比較して増減があった主な項目の概要を説明してほしい。</p> <p>回 答 歳入について、被保険者が75歳になり後期高齢者医療保険に加入するなどし、被保険者数が前年度より500人減少することが見込まれることから、国民健康保険料収入について減少と見込んでいる。 一方、令和元年度は前年度実績に比べ医療費が増加していることから、歳出の保険給付費、その財源である県支出金とともに増加している。</p> <p>質 疑 今までは市町村単位で国保財政の運営について協議してきたが、県単位化、及び令和6年度の県内保険料水準統一化に伴い、県が財政運営を担うため、市町村の運営協議会は必要ないのではないか。</p> <p>回 答 県内保険料水準統一化になった段階で市町村に責務が無くなる訳ではない。予算や保険料率、保健事業等の重要な案件について協議する必要があるため、市町村において運営協議会は存続することになる。</p> <p>質 疑 令和2年度に力を入れていく予定の事業はあるか。</p> <p>回 答 医療費適正化のため、令和5年度まで特定健診無料化、人間ドックの助成金を1万円から2万円へ増額する予定をしている。</p> <p>質 疑 特定健診の受診率は何%くらいか。他市と比べて香芝市はどうか。</p> <p>回 答 平成30年度特定健診受診率は県平均32.1%、本市は34.2%</p>

<p>質 疑</p>	<p>で、県内 1 2 市中、2 位である。</p> <p>歳入の保険料収入に対し、歳出の保険給付費が約 3 倍、このような予算を承認していいのか疑問である。</p>
<p>回 答</p>	<p>国・県等からの交付金と保険料によって給付費が賄われていることから、保険料は一定程度ご負担いただかないといけない。ご負担いただくには、どの程度の金額が適正なのかということを我々行政だけで決定せず、当協議会にご審議いただくことになる。</p>
<p>質 疑</p>	<p>委員の責任がどこまで生じるのか説明がないと、各委員に不安が残る。</p>
<p>回 答</p>	<p>当協議会にて承認いただき、市議会で審議後、予算が成立するという流れになる。最終的に責任が生じるのは市議会であると考えている。</p>
<p>(2)</p>	<p>その他</p> <p>国民健康保険条例の改正について</p>